

高速回線避雷ユニット

2006.3 制定

仕様書

2019.6 改訂

概要	本器は、並列及び直列素子の複合多段構成によるサージエネルギー減衰方式の避雷ユニットで、信号回線に設置し、信号線及び接地線より侵入する雷サージ(JIS C 5381-21 カテゴリ C1/C2/C3/D1 対応)を減衰させ、電気機器を保護するものです。本器の劣化状態を接点出力します。
品名	高速回線避雷ユニット
型名	ALPK-VNJDB(HF6)
インパルスカテゴリ	C1 (開回路電圧 2kV, 短絡回路電流 1kA) C2 (開回路電圧 10kV, 短絡回路電流 5kA) C3 (開回路電圧 1kV, 短絡回路電流 100A) D1 (開回路電圧 3.5kV, 短絡回路電流 2.5kA)
方式	サージエネルギー減衰方式
適用回線	DC6V以下高周波回線
最大連続使用電圧 (Uc)	DC6V
定格電流	0.3A
挿入損失	0~10MHz / -2dBm以下
最大放電電流 (Imax)	20kA (8/20 μ s)
電圧防護レベル (Up)	500V以下 (C2, D1インパルスにて)
残留サージエネルギー	50 μ J以下 (C2インパルスにて)
サージエネルギー減衰量	-70dB以上 (C2インパルスにて)
動作速度	3nsec. 以下
劣化出力	正常時 : ON 劣化時 : OFF 出力定格 : AC250V, 2A 以下
絶縁抵抗	DC500V, 50M Ω 以上(入出力端子一括~フレーム間)
絶縁耐力	AC2200V, 1分間(入出力端子一括~フレーム間)
使用環境	温度 -40~+70 $^{\circ}$ C 湿度 95%以下(但し結露なきこと)
外形寸法	W160×H72×D96(mm)
重量	約0.9kg

高速回線避雷ユニット

2007.10 制定

仕様書

2019.06 改訂

概要	本器は、並列及び直列素子の複合多段構成によるサージエネルギー減衰方式の避雷ユニットで、信号回線に設置し、信号線及び接地線より侵入する雷サージ(JIS C 5381-21 カテゴリ C1/C2/C3/D1 対応)を減衰させ、電気機器を保護するものです。本器の劣化状態を接点出力します。
品名	高速回線避雷ユニット
型名	ALPK-VNJDB(HF12)
インパルスカテゴリ	C1 (開回路電圧 2kV, 短絡回路電流 1kA) C2 (開回路電圧 10kV, 短絡回路電流 5kA) C3 (開回路電圧 1kV, 短絡回路電流 100A) D1 (開回路電圧 3.5kV, 短絡回路電流 2.5kA)
方式	サージエネルギー減衰方式
適用回線	DC12V以下高周波回線
最大連続使用電圧(Uc)	DC18V
定格電流	0.4A
挿入損失	0~10MHz / -2dBm以下
最大放電電流(I _{max})	20kA (8/20 μs)
電圧防護レベル(U _p)	500V以下 (C2, D1インパルスにて)
残留サージエネルギー	100 μJ以下 (C2インパルスにて)
サージエネルギー減衰量	-67dB以上 (C2インパルスにて)
動作速度	3nsec. 以下
劣化出力	正常時 : ON 劣化時 : OFF 出力定格 : AC250V, 2A 以下
絶縁抵抗	DC500V, 50MΩ以上(入出力端子一括~フレーム間)
絶縁耐力	AC2200V, 1分間(入出力端子一括~フレーム間)
使用環境	温度 -40~+70℃ 湿度 95%以下(但し結露なきこと)
外形寸法	W160×H72×D96(mm)
重量	約0.9kg

高速回線避雷ユニット

2006. 3 制定

仕様書

2019. 6 改訂

概要	本器は、並列及び直列素子の複合多段構成によるサージエネルギー減衰方式の避雷ユニットで、信号回線に設置し、信号線及び接地線より侵入する雷サージ(JIS C 5381-21 カテゴリ C1/C2/C3/D1 対応)を減衰させ、電気機器を保護するものです。本器の劣化状態を接点出力します。
品名	高速回線避雷ユニット
型名	ALPK-VNJDB(HF24)
インパルスカテゴリ	C1 (開回路電圧 2kV, 短絡回路電流 1kA) C2 (開回路電圧 10kV, 短絡回路電流 5kA) C3 (開回路電圧 1kV, 短絡回路電流 100A) D1 (開回路電圧 3.5kV, 短絡回路電流 2.5kA)
方式	サージエネルギー減衰方式
適用回線	DC24V以下高周波回線
最大連続使用電圧 (Uc)	DC36V
定格電流	0. 4A
挿入損失	0~10MHz / -2dBm以下
最大放電電流 (Imax)	20kA (8/20 μ s)
電圧防護レベル (Up)	500V以下 (C2, D1インパルスにて)
残留サージエネルギー	100 μ J以下 (C2インパルスにて)
サージエネルギー減衰量	-67dB以上 (C2インパルスにて)
動作速度	3nsec. 以下
劣化出力	正常時 : ON 劣化時 : OFF 出力定格 : AC250V, 2A 以下
絶縁抵抗	DC500V, 50M Ω 以上(入出力端子一括~フレーム間)
絶縁耐力	AC2200V, 1分間(入出力端子一括~フレーム間)
使用環境	温度 -40~+70 $^{\circ}$ C 湿度 95%以下(但し結露なきこと)
外形寸法	W160×H72×D96(mm)
重量	約0. 9kg

高速回線避雷ユニット

2006. 3 制定

仕様書

2019. 6 改訂

概要	本器は、並列及び直列素子の複合多段構成によるサージエネルギー減衰方式の避雷ユニットで、信号回線に設置し、信号線及び接地線より侵入する雷サージ(JIS C 5381-21 カテゴリ C1/C2/C3/D1 対応)を減衰させ、電気機器を保護するものです。本器の劣化状態を接点出力します。
品名	高速回線避雷ユニット
型名	ALPK-VNJDB(HF48)
インパルスカテゴリ	C1 (開回路電圧 2kV, 短絡回路電流 1kA) C2 (開回路電圧 10kV, 短絡回路電流 5kA) C3 (開回路電圧 1kV, 短絡回路電流 100A) D1 (開回路電圧 3.5kV, 短絡回路電流 2.5kA)
方式	サージエネルギー減衰方式
適用回線	DC48V以下高周波回線
最大連続使用電圧 (Uc)	DC60V
定格電流	0. 4A
挿入損失	0~10MHz / -2dBm以下
最大放電電流 (Imax)	20kA (8/20 μ s)
電圧防護レベル (Up)	500V以下 (C2, D1インパルスにて)
残留サージエネルギー	100 μ J以下 (C2インパルスにて)
サージエネルギー減衰量	-67dB以上 (C2インパルスにて)
動作速度	3nsec. 以下
劣化出力	正常時 : ON 劣化時 : OFF 出力定格 : AC250V, 2A 以下
絶縁抵抗	DC500V, 50M Ω 以上(入出力端子一括~フレーム間)
絶縁耐力	AC2200V, 1分間(入出力端子一括~フレーム間)
使用環境	温度 -40~+70 $^{\circ}$ C 湿度 95%以下(但し結露なきこと)
外形寸法	W160×H72×D96(mm)
重量	約0. 9kg

A

B

C

D

E

F

No.	日付	変更理由	担当
△1			
△2			
△3			
△4			

A

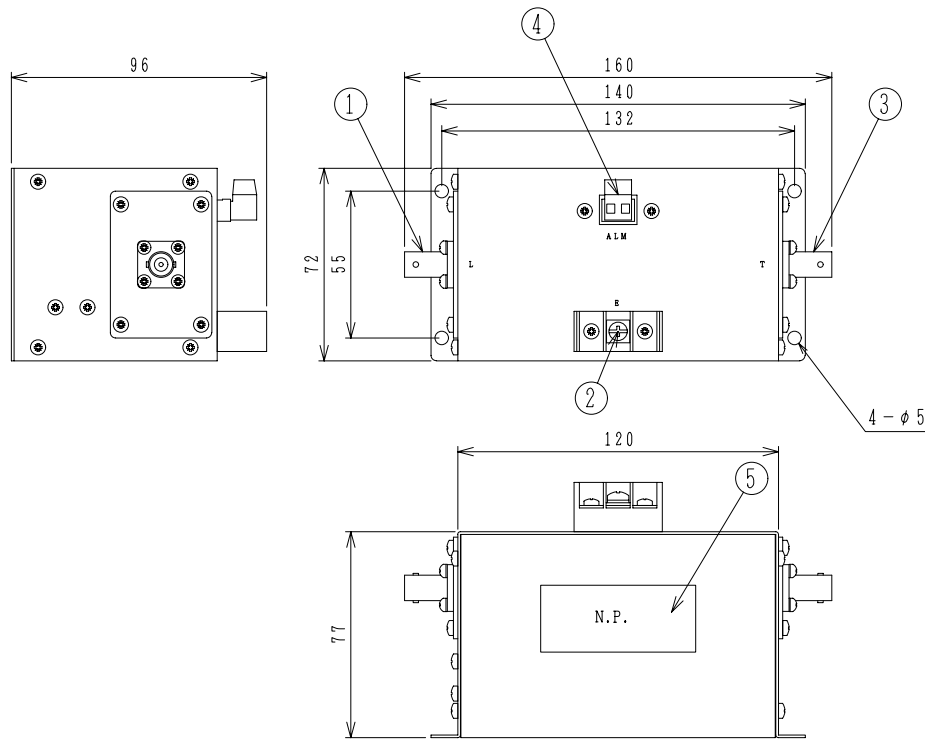
B

C

D

E

F



ボデー色 : マンセル 5Y7/1

①	L	ライン側端子	BNCリセフ [®] タクル
②	E	接地端子	M4ネジ [®]
③	T	機器側端子	BNCリセフ [®] タクル
④	ALM	警報出力端子	正常時ON, 劣化時OFF, 適合電線AWG12~24
⑤	N.P.	銘板	名称, 型式, 用途, 製造番号, 最大連続使用電圧

尺度 1:2 (A3基準)

材質			名称	ALPK-VNJDB
表面処理			規格	
承認			図番	VNJ0DD0208
承 認	検 図	製 図	記 事	
齊 田 0.6.0.3.2.4	齊 田 0.6.0.3.2.4	高 原 0.6.0.3.2.4	森長電子株式会社	